

M → to pia



▶主任児童委員の樋口昭彦さんから、心温まるお手紙をいただきました。

麦島小学校 校長様

突然のお手紙で、失礼します。

麦島校区の主任児童委員になりました樋口です。主任児童委員の仕事は、校区の子供たちの健全育成に寄与することです。

9月、10月と時々校門の前に立たせていただき、朝のあいさつをさせていただいています。子供たちは、元気よくあいさつを返してくれ、元気をもらっています。

毎朝元気に歩いて登校してくる子供たちをたくましく思います。1年生も、保育園や幼稚園の卒園と合わせて、車での送迎も卒業して、元気に歩いて登校していますね。

その様子を見て、相田みつをさんの「雨の日には雨の中を 風の日には風の中を」の詩を思い出しました。

子供の事情で車の送迎が必要な場合を除いて、ほとんどの子供たちが自分の力で歩いて登校する姿を見て、「きっとこの子供たちは、強い根が育つ」と確信しています。



「心の強い子に育ってほしい」という保護者の皆様の願いが伝わってきます。麦島小学校の子供たちが、力強く、健全に成長していく姿を楽しみにしています。それを見守っていきたいと思います。

**雨の日には雨の中を
風の日には風の中を**

相田みつを

暖かい春の陽ざしを ポカポカと背中に受けて 平らな道をのんびりと歩いてゆく
そんな調子のいい時ばかりではないんだな
あっちへぶつかり こっちへぶつかり
やることなすこと みんな失敗の連続で

どうにもこうにも 動きのとれぬことだっ
てあるさ

当てにしていた友達や仲間にもまで そっぽ
むかれてさ

どっちを向いても 文字通り八方ふさがり
四面楚歌ってやつだな

それでも わたしは自分の道を 自分の足
で歩いてゆこう 自分で選んだ道だもの

雨の日には雨の中を 風の日には風の中を
涙を流すときには涙を流しながら 恥をさ
らしながら

口惜しいときには「こんちくしょう！」と
ひとしきり歯ぎしりを咬んでさ

黙って自分の道を歩きつづけよう

ぐちゃ弁解なんて いくら言たって

何の役にも立たないもの

そして その時にこそ

目に見えない いのちの根が

太く深く育つ時だから

何をやっても思うようにならない時

上にのびられない時に 根は育つんだから

雨の日には雨の中を 風の日には風の中を



優秀教職員表彰

本校の永野祐樹教諭が、『令和3年度熊本県教育功労（優秀教職員）表彰受賞者』に決定しました。これは、熊本県教育委員会が、学校教育において顕著又は他の模範となる取組を行っている教職員を表彰しているものです。永野先生には、これからも日々研鑽を積んでもらい、麦島小の子供たちのために、そして熊本県の子供たちのために、活躍していかれることを期待しています。

